活動資金へのご協力ありがとうございました

皆様のご協力により、
人のいのちと健康を守る活動ができました。

資機材の整備

- 赤十字災害救援車両（市区町村配備） 4台
- 赤十字災害救援車両（トラック） 1台
- 救護所・災害対策本部用資機材 1式
- 災害対策本部用パソコン 15台

訓練・研修会等の開催

災害救護活動

- 訓　練 8回 169人
- 研修会 14回 178人

講習普及事業

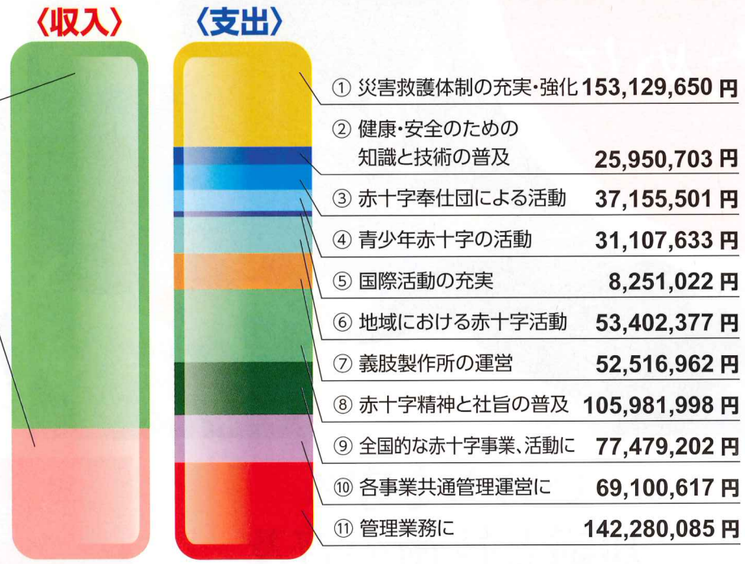
- 救　急　法 受講者数 31,980人
- 水上安全法 受講者数 2,684人
- 幼児安全法 受講者数 3,326人
- 健康生活支援講習 受講者数 2,851人

防災・減災活動

- 赤十字防災セミナー 受講者数 1,592人

事業報告の詳細は、日本赤十字社千葉県支部のホームページで公開しています。
https://www.chiba.jrc.or.jp/about/outline.html

令和7年度に皆様からお寄せいただいた活動資金と実施できた事業



ご協力いただいた資金 591,779,037 円

雑収入等
（補装具製作収入ほか） 199,239,816 円

収入総額 791,018,853 円

支出総額 756,355,750 円

① 災害救護体制の充実・強化	153,129,650 円
② 健康・安全のための知識と技術の普及	25,950,703 円
③ 赤十字奉仕団による活動	37,155,501 円
④ 青少年赤十字の活動	31,107,633 円
⑤ 国際活動の充実	8,251,022 円
⑥ 地域における赤十字活動	53,402,377 円
⑦ 義肢製作所の運営	52,516,962 円
⑧ 赤十字精神と社旨の普及	105,981,998 円
⑨ 全国的な赤十字事業、活動に	77,479,202 円
⑩ 各事業共通管理運営に	69,100,617 円
⑪ 管理業務に	142,280,085 円

日本赤十字社 千葉県支部
Japanese Red Cross Society

〒260-8509 千葉市中央区千葉港5-7
TEL 043 (241) 7531 (代表)
FAX 043 (248) 6812
https://www.chiba.jrc.or.jp/

回覧

日本赤十字社千葉県支部
この一年

災害救護訓練にて無線通信をおこなう救護員

令和7年度　お礼と報告

日本赤十字社 千葉県支部
Japanese Red Cross Society

皆様のご支援のおかげで県内で赤十字活動を行うことができました。活動資金へのご協力ありがとうございました。

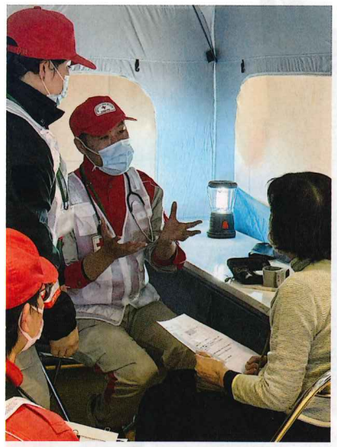
千葉県支部
この一年 多くの人を「救う」ために

急な災害に備える
日本赤十字社 第2ブロック支部総合訓練

首都直下地震を想定した訓練を、千葉県と近隣1都7県の日本赤十字社の医療チームが合同で実施しました。

都内の病院に災害対策本部を設置し、小・中学校に避難所を開設し、本番さながらの訓練となりました。他にも年間を通して、様々な災害訓練や研修会を実施しています。

こうした日頃の訓練が、いざというときの迅速な活動を支えています。



ボランティアによる 被災地への継続支援
能登町での被災者支援

千葉県の赤十字ボランティア（健康生活支援講習指導員）5名が、令和6年能登半島地震によって被災された方々に対して、健康支援活動を行いました。石川県能登町にある仮設住宅の集会所において、避難生活でのストレス軽減、健康支援を目的に、足湯やハンドケアなどのリラクゼーションケア活動や、座ったままでも手足を動かすことで健康を促進する体操を行いました。

赤十字の世界的なネットワークを生かした支援
海外への資金的・人的支援

世界の赤十字では、多発する自然災害に対する防災力の強化や、各地で発生する紛争で被害を受けた方々への人道支援に取り組んでおります。千葉県支部は、この活動に対して資金援助を行い、ラオス赤十字社に職員を1名派遣して、救急法の普及に関する支援をしました。

また、国際人道法の理解促進を目的とした研修会の実施や、国際的な緊急救援に従事できる人材の養成を行っています。

いのちを守る知識と技術の普及
救急法等講習会の開催

「人間のいのちと健康、尊厳を守る」という赤十字の使命に基づき、救命・健康・安全意識に関する知識・技術の普及を行っています。AEDの使用法や手当の基本等を学ぶ「救急法」や水の事故防止や泳ぎの基本と自己保全等を学ぶ「水上安全法」、高齢者や子育て世代とその支援者のサポートとして「健康生活支援講習」や「幼児安全法」講習会を開催し、およそ4万1千人の方に受講いただきました。